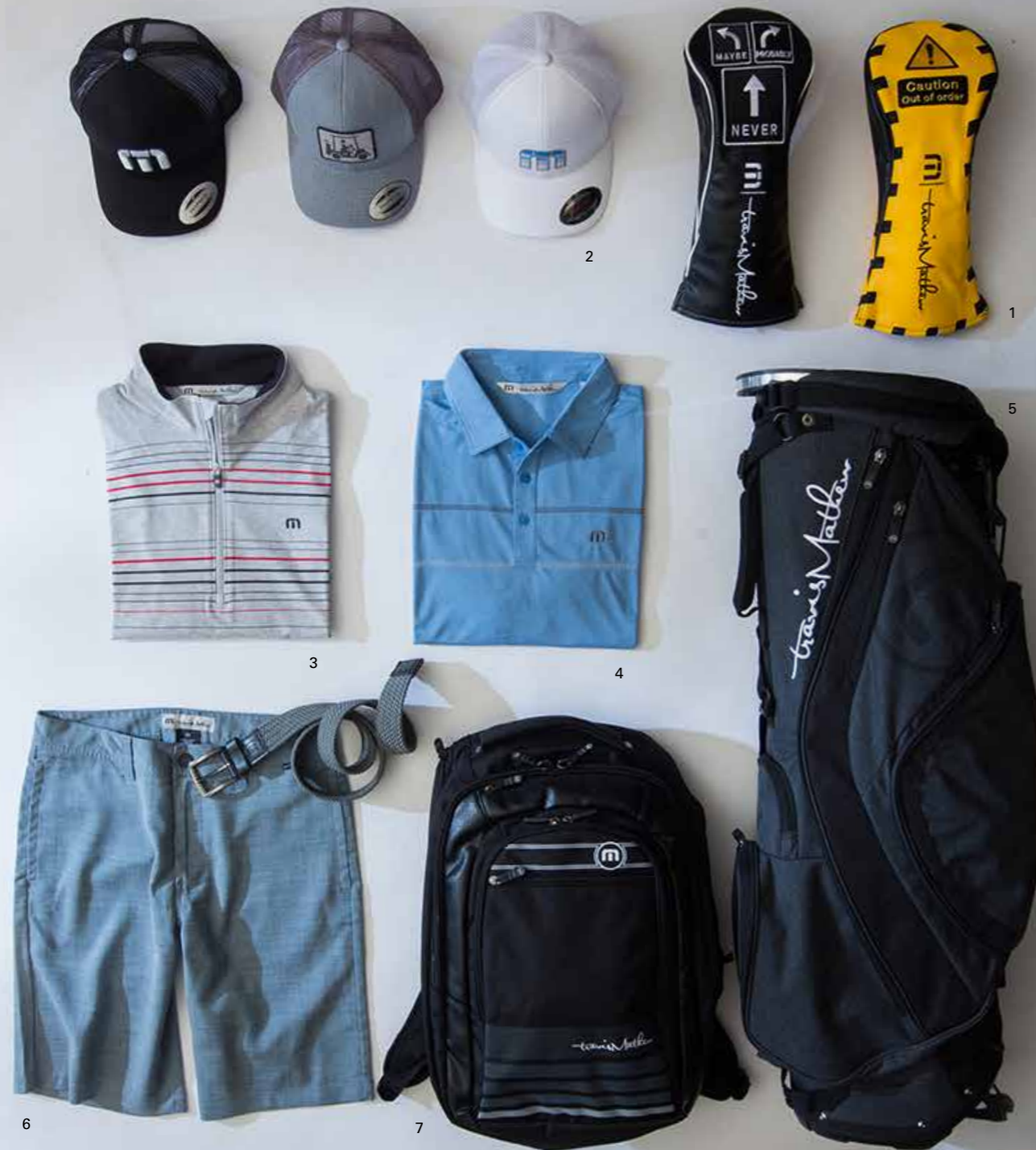


大人も着れる上品さに遊び心のスパイス

1: “調子が悪い”、“たぶん曲がる”などのメッセージがユニークなヘッドカバー 黒¥8,000+税、黄¥11,000+税 2: ブランドロゴやビール片手にカートを走らせるイラストが目を引くキャップ。右から ¥5,400+税、¥4,500+税、¥4,500+税 3: ストレッチの利いたハーフジップアウター。 ¥17,500+税 4: 定番のスト

ライブ柄ボロ ¥12,000+税 5: 9.5インチ、6WAYの軽量スタンドバッグも実にシンプル。 ¥36,000+税 6: タイトにはける定番ショーツはカジュアルな編み込みベルトと合わせたい。 ショーツ ¥12,500+税、ベルト ¥7,600+税 7: エクストリーム系スポーツを思わせるオリジナルバッグ ¥18,000+税



カリフォルニアNO.1人気の理由

「西海岸で一番お洒落なブランドはどこ?」今回の取材先で聞いたこの質問に皆が同じブランドを挙げた。「トラビスマシュー」と。ゴルフアパレルの激戦地帯であるアメリカ西海岸で、今、圧倒的な支持を集める彼らはいったいどんなブランドなのだろう。

©E3 labs <http://e3labsinc.com/>

BRAND_2 | California [GOLF WEAR]

Travis Mathew

トラビスマシュー

2007年設立。南カリフォルニアの文化やライフスタイルのあらゆる面からインスピレーションを受けたブランドは、仕事と遊びのための最上級のメンズアパレルを提供している。キーガン・ブラッドリーら米ツアープロとの契約にも積極的。

ボタンを閉じればクリーンに着られるフルオープンポロシャツ『BEALE』。製品にすべて名前がつくのも彼らの特徴だ。 ¥14,000+税



2012年、マスターズを制して初のメジャータイトルを獲得するなど、ノリに乗っていたパッパ・ワトソン。当時彼が着用していたウェアがこの「トラビスマシュー」だった。モントーンやストライプを基調としたシンプルなデザインに、胸元の「M」のワンポイント。ミニマルで大人な雰囲気は同じカリフォルニア生まれの他ブランドとは一線を画す。デザイナーを務めるのはクリス・ロサーセン。この名前に聞き覚えがある御仁も多いはず。彼は日本でも展開されている「ロサーセン」の生みの親だ。ゆえに、その根底にはカジュアルで気負いのないサーフカルチャーの影響がある。だが、彼らは米西海岸のもう一つの側面である、高級感やハイエンドをブランドのポリシーに掲げている。高機能さや着心地の良さといった商品性はもちろん、販路を高級コースやプロショップに限定するなど、ブランドのメッセージを大切に育んできたのだ。といって彼らのブランドは手の届かない存在ではない。例えば、直営ショップのマネキンはお腹ぼこりのオジさん体形。上質にしてユニーク、昨年から日本でも正式展開されたトラビスマシューは、今最も旬なゴルフウェアなのである。

Pick up 9 brands
US brand
2017 even_103